

# 市民力 事始め ガイド

ABCオーケストラ  
昭和40年代高校生だった仲間が復活結成し  
楽しくバンド活動をしています。ピックバ  
ンドと一緒に楽しむ仲間を募集しています。  
矢板公民館・毎週水曜18:30から練習

新年を迎え、何か新しいこと始めて  
みませんか？あなたの市民力を発揮  
できる場所があるかも...

今回ご紹介しているのはボランティア団  
体・市民活動の一部です。興味のある方は  
かわら版編集委員会(市秘書政策室)にお問  
い合わせください。

大人の倶楽部活動  
多趣味・多芸？集まってやっています。

大人の体育会系  
みんないっしょに汗かいています！ギックリにご用心。

シルバー大学  
矢板同窓会  
図書館周辺や城の湯周  
辺の清掃活動。市内の  
保育所・園や児童館の  
行事に参加し、幼児  
子どもと交流  
シルバー大学の三丁四  
期前からの卒業生を中  
心に活動しています。

花の会  
矢板花いっぱい活動  
(長峰公園の花壇・矢  
板駅西の花壇)・長峰  
公園の除草・植栽を手  
伝っていただける方  
募集します。

五区グラウンド・  
ゴルフ愛好会  
会員数 十四名  
平均年齢七十歳で  
シルバーパーワー全  
開 近隣のグルー  
プとの合同練習も  
含めて毎週三回、  
四回練習していま  
す。(大会は年一  
回実施) 昨年十一  
月に全国大会で優  
勝した等、全国大  
会に何回か会員が  
出場しました。

おはなしポットの会  
学校・図書館・アゼリアホ  
ムなどでの本の読み聞かせ、  
紙芝居、本の紹介、三十人  
ほどで活動 随時会員募集

子育てみんなで作っています  
お話の会・読み聞かせ  
集まれ~!

オピニオンリーダー  
「やまびこの会」  
城の湯ふれあい館などで、  
子育て支援活動  
イベント時の手伝いをし  
ていただければ!

矢板21世紀農業農村活性化塾  
「棚田オーナー募集」  
オーナー特典:米・じゃがいも  
(締め切り2月末日)  
「そばオーナー募集」  
種まき・収穫・そば打ち講習まで行います。  
収穫したそばも頂けます。  
(締め切り7月末日)

老人給食  
ボランティア  
市保健福祉センター  
で毎週火・木曜日に  
弁当作りと配送 百  
名ほどの会員、一  
十人の十班編成で、  
一つの班が月一回程  
度担当しています。

さざ波  
市広報、市議会だ  
よ、社会福祉協議会  
だよりの吹き込みを  
行い、そのテープを  
視力障害者へ届けて  
います。  
会員募集中

土いじり  
やってみたい  
矢板を食べて  
しまえ!自分  
で作る楽しみ・  
食べる楽しみ  
満載です。

ともなり郷土料理  
探求会  
季節の地元食材を使った  
料理の探求と料理教室、  
今年は、ともなりの時代  
の料理の再現にチャレ  
ンジします、皆さんの参加  
歓迎します。

「ボランティア」とはい  
うけれど 私と一緒に  
やってみたい。みんなは誰と・  
どんな活動しているの?

みんな輪になろう会  
絵手紙を製作し、老人給食に月一回添えて  
います。季節に応じた花を植え、皆さんに  
楽しんでいただいています。  
皆でワイワイ、ガヤガヤ騒ぎながら県内の  
山を散策し、自然を満喫。現在約五十人の  
会員。絵の好きな人、花が好きな人、自然  
を満喫したい人ならだれでも歓迎

(社)たかはらさくら青年会議所  
高原山トライアスロン運営などを行っています。  
私たちと一緒に元気で明るい社会を作る活動をし  
ませんか?会員募集しています。

精神保健ボランティア  
「NPO法人いっしょ」の作業  
所で、通所者と一緒に作業や  
世間話を、より多くの理解あ  
る人たちと触れ合ったり、日  
常生活を楽しむ交流は非常に  
大切だと思います。そのため  
にも多くの人の入会をお待ち  
しています。

まちづくり  
みんなのアイ  
デア続々集まっ  
てます。一緒  
にやろう!

矢板まちづくり研究所  
「矢板が元気になること、何  
でもやってみたい!」楽しく  
取り組み、活動を続けること  
が目標です。

NPO法人高原山ネット  
ハッピーマナーを使って、助け合いながら楽しい  
居場所作りをしています。

創刊号の百  
人アンケート  
を実施して見  
てきたのは、  
矢板には、無  
理をせず、む  
しろ楽しみな  
がら自分の  
から自分の  
きること自  
分から進ん  
でやっていると  
いうこと  
がたくさんい  
るとのこと  
でした。  
全国各地で  
自分たちの地  
域をなんとか  
しなければと  
考える人た  
ちがいろいろ  
形で動き始  
めています。  
まちはそこ  
に住んでいる  
自分たちが作  
るもの、それ  
が新標準にな  
ってきました。  
私たちのま  
ち矢板を自分  
たちの力でよ  
り住みやすい  
まちにするた  
め、今できる  
ことから始め  
ませんか?